

51グラムで生まれた超未熟児パンダ^{ウーイー}51とお母さんパンダの心揺さぶる絆の物語。



ウーイー

51

世界で一番
小さく生まれた
パンダ

ママ
ぼく、
生きる。



監督:塩浜雅之 撮影:関雄宇/張玉均 編集:小島俊彦(「河童のクワと夏休み」「ドラえもん」「クレヨンしんちゃん」)/榎小雨 ナレーション:長谷川潤/徳山幸徳 音楽:平井真美子(「白夜行」「60歳のラフレター」)

主題歌:「翼をください」ミゲル(ユニバーサルミュージック) 本編題字:金澤翔子(NHK「平清盛」鎌倉寺事納「風神雷神」) 企画:張志和/張雲暉 制作:ドラゴンフィルムズ

[2012年/日本/ドキュメンタリー/80分/カラー/デジタル]

©2012「51 世界で一番小さく生まれたパンダ」製作委員会 宣伝協力:ティー・ベシック 配給協力:ユナイテッド・シネマ 配給:スターサンズ

www.panda51.jp

その夏、小さな奇跡が起きました。



超未熟児パンダとお母さんパンダの切ない絆



体重わずか51グラムという世界で一番小さい超未熟児のパンダとして生まれた「ウーイー」(中国語でウー=5, イー=1の意)。ここで描かれるのは、通常の1/3の大きさで、動いていることさえ不思議な弱命をつなげようと奔走する飼育員、明らかにされる自然界の厳しい掟、そして母と子の切ない絆。過酷な運命の中でも一生懸命に生き、そしてけなげに成長しようとするウーイーの姿からは、生きる勇気と命の大切さが伝わってきます。

見たこともない映像で紐解く「誰も知らないパンダの世界」

中国・成都にあるパンダ研究基地で記録された膨大な映像資料からは、現代の私たちが抱える問題にも通じるパンダの生態が浮かび上がってきます。パンダの世界にも「想像妊娠」や「育児放棄」があって、子育てが出来ないお母さんパンダがいるのと同時に、自分が産んでいないコパンダを育てる「代理母」のような存在もいるのです。そんなお母さんパンダの悩み苦しむ姿とコパンダに示す深い愛情と絆のドラマは、強い共感と感動を呼びおこします。



2012年、日中国交正常化とパンダ初来日から40周年

監督は本作が初の長編作となる塩浜雅之。映画ナレーター初挑戦の長谷川潤が柔らかく温かい雰囲気 작품을加え、NHK大河ドラマ「平清盛」も担当し今最も注目を集める書道家金澤翔子が題字を書き上げ、主題歌「翼をください」でミゲル君が明日への希望を歌い上げます。そしてパンダ大好きな日本人だからこそ、人と人とのつながりの大切さにあらためて想いを馳せている今、何百万年と生き続けて来たパンダの愛情と絆が、心を強く揺さぶります。



ウーイー
51 世界で一番小さく
生まれたパンダ

www.panda51.jp

監督:塩浜雅之 撮影:関雄宇/張玉均
編集:小島俊彦(「河童のクゥと夏休み」[「ドラえもん」]「クレヨンしんちゃん」)/榎小雨
ナレーション:長谷川潤/徳山幸徳 音楽:平井真美子(「白夜行」[60歳のラブレター])
主題歌:「翼をください」ミゲル(ユニバーサルミュージック) 題字:金澤翔子(NHK「平清盛」建仁寺奉納「風神雷神」)
企画:張志和/張雲暉 制作:ドラゴンフィルムズ
[2012年/日本/ドキュメンタリー/80分/カラー/デジタル] ©2012「51 世界で一番小さく生まれたパンダ」製作委員会
宣伝協力:ティーン・ベースック 配給協力:ユナイテッド・シネマ 配給:スターサンズ ☆

2/11 sat.より しあわせロードショー!

特別鑑賞券:大人 ¥1,000、3歳以上大学生まで/シニア ¥700 絶賛発売中!
劇場窓口および都内各プレイガイドにてお求め下さい。

劇場窓口でお買い求めの方に先着限定でコパンダのぬいぐるみをプレゼント!



ユナイテッド・シネマ

新宿武蔵野館